

九州經濟國際化推進機構



# 平成24年度事業報告

平成25年4月

## <総括>

九州経済国際化推進機構では、これまで産業交流を推進してきた中国、韓国及びアセアン地域との協力関係を構築し、九州企業のアジア展開を支援するため、九州一体となって、1. 九州地域の情報発信、2. 九州と海外との産業交流、3. 外国企業誘致支援、4. 留学生との交流事業を展開してきたところ。

平成24年度においては、定期会合である環黄海経済・技術交流会議が延期となったものの、九州・韓国経済交流会議は鹿児島県で開催。他方、ASEANとの経済交流事業では、タイ、インドネシアと経済交流に関するMOUを締結し、更にミャンマーへ訪問団を派遣する等、ASEAN地域との協力関係の拡大・強化を進めてきた。

## <個別事業>

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| 1. 国際化戦略等の企画・立案       | ・・・P 4 |
| 2. 情報創造・発信<九州地域の情報発信> | ・・・P 5 |
| 3. 産業交流<九州と海外との産業交流>  |        |
| (1)アジア地域との経済・産業交流事業   | ・・・P 6 |
| (2)海外ビジネス・経済情報提供事業    | ・・・P11 |
| (3)海外販路開拓支援事業         | ・・・P12 |
| 4. 産業立地<外国企業誘致支援>     | ・・・P14 |
| 5. 人材交流<留学生との交流>      | ・・・P15 |

# 全体概要

	時期	事業名	場所	内容	備考
企画・立案 (運営)	H24年5月	総会	—	24年度事業、予算案承認	書面
	8月	会員向けアンケート調査	—	企画・立案、意見提出	
	9月	幹事会	福岡市	24年度進捗、25年度計画等審議	
情報発信 事業	10月	「PROFILE OF KYUSHU」	—	九州の立地環境等をPR	日、英、中、韓版を作成
	10月	「海外ビジネスサポートブック」	—	海外ビジネス支援制度をとりまとめ	
	H25年2月	ウェブサイト(HP)改訂	—	デザイン改良、内容充実等	
産業交流 事業	延期	第12回環黄海経済・技術交流会議	中国	定期会合、各種フォーラム等	9月開催が延期。調整中。
	11月	第19回九州・韓国経済交流会議	鹿児島県	定期会合、各種フォーラム等	鹿児島県指宿市にて開催
	7月	ベトナム経済交流事業	福岡県	企業相談会、企業視察等	ベトナム政府計画投資省来福
	11月	インドネシア、タイミッション	インドネシア、タイ	MOU締結、経済交流セミナー等	機構としてMOU締結
	H25年2月	ミャンマー経済交流調査	ミャンマー	経済セミナー、現地視察	九経連としてMOU締結予定
	通年	海外ビジネス・経済情報提供事業	九州各県	施策説明会、ビジネスセミナー等	
販路開拓 事業	8月	香港フードEXPO2012出展	香港	ブース出展、セミナー、交流会	
	10月	国際環境ビジネス商談会	北九州市	ブース出展、商談会	環境見本市エコテクノに併催
	11月	中国工業博覧会共同出展	中国・上海	ブース出展等	9月・宮崎で事前勉強会
	11月	九州食品輸出商談会	熊本	商談会、交流会、料理デモ	
投資促進 事業	延期	対日投資誘致セミナー	中国・上海	セミナー(投資環境ほか)、個別相談会	上記中国工業博に併せて11月開催予定が延期。
人材交流 事業	H24年6月 ～H25年3月	九州企業・留学生交流事業	九州各県	セミナー、会社合同説明会等	福岡、北九州、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島で実施

# 1. 国際化戦略等の企画・立案（機構運営を含む）

- 会員ニーズに基づくオール九州での効果的な事業を企画・立案していくため、アンケート調査を実施するとともに、幹事会等により今後の事業について検討を行う。
- また、国際関係の事業や関係機関からの情報について、会員間の情報共有を図る。

## ■ 九州経済国際化推進機構 幹事会・総会の開催

### <幹事会>

日 程：平成24年9月13日(木) 13:30～15:00

場 所：福岡市((社)九州経済連合会)

内 容：24年度事業進捗報告及び25年度事業計画  
について審議を行った。

### <総 会>

平成24年5月、書面により開催



幹事会の様子①

## ■ 国際関係イベント、海外関係機関からの情報の共有

機構事業の進捗報告や事業案内、海外関係機関からの情報について、  
随時メール等により情報共有を行う。



幹事会の様子②

## 2. 情報創造・発信＜九州地域の情報発信＞

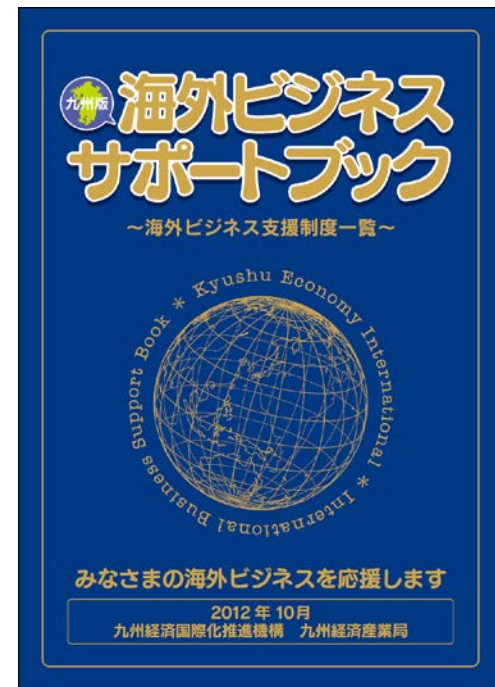
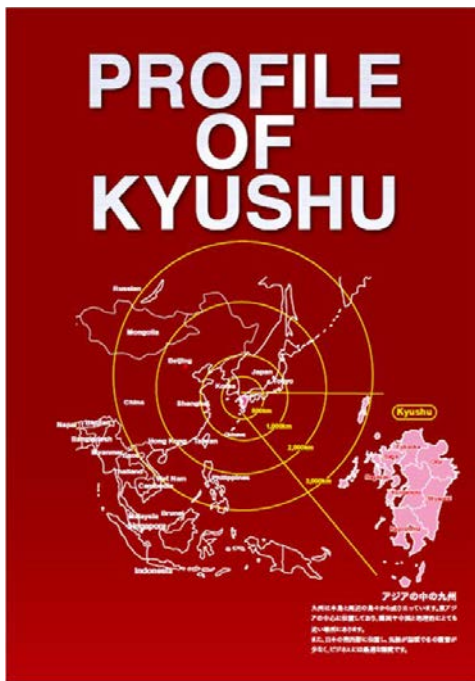
- ウェブサイトの改訂作業を実施。2013年2月改訂版を公開。
- 九州観光推進機構等と連携し、九州の経済データや観光情報等を紹介する「PROFILE OF KYUSYU(日本語、英語、中国語、韓国語)」を作成。
- 企業の海外展開を支援するため、国や自治体、関係機関の海外ビジネス支援制度等をまとめた「海外ビジネスサポートブック」を作成。

### ■ 九州経済国際化推進機構ウェブサイト

URL <http://www.kyushu-kei.org/>

### ■ PROFILE OF KYUSHU

### ■ 海外ビジネスサポートブック



# 3 (1) アジア地域との経済・産業交流事業 ～環黄海地域①～

**延期**

## 第12回環黄海経済・技術交流会議

- 九州の産業・企業が、国際競争力を確保し、持続的な成長を遂げていくためには、中国、韓国等の東アジア・環黄海地域の成長ダイナミズムと連動し、新しいニーズとシーズを結合させた、新たな価値創造が求められているところ。
- このような中、九州では、中国、韓国の中央政府や経済団体とのパートナーシップのもと、環黄海圏の経済交流の深化を図るため、2001年から、九・韓・中持ち回りで「環黄海経済・技術交流会議」を開催。
- 12回目となる今回は、「中日韓交流拡大、循環型経済発展、共同発展促進」をメインテーマに設定。
- 港湾都市としての発展目覚ましい江蘇省連雲港市にて、各種フォーラム、会議等を開催する。

開催日時：2012年9月19日(水)～20日(木)  
開催場所：中国江蘇省連雲港市  
(連雲港蔚藍海岸国際大酒店 Riviera International Hotel)  
参加規模：約360名(九州:81名、韓国:約80名、中国:約200名)  
※9月7日現在

(参考1)環黄海地域  
上海から大連、仁川から釜山に至る中国・韓国沿岸部及び九州からなる黄海を取り巻く地域経済エリア。  
同地域の人口は約4億人(全世界の約6%)。GDPは全世界の約5%に達し、ASEAN(同2.3%)を上回る水準に達する。

各国代表者(第12回連雲港会合)  
◇九州 松尾 新吾 九州経済国際化推進機構 会長 ((社)九州経済連合会 会長)  
広実 郁郎 九州経済国際化推進機構 顧問 (九州経済産業局長)  
◇中国 陳 建(チン ケン) 商務部亞洲司 副部長  
陳 洲(チン シュウ) 商務部亞洲司 司長  
◇韓国 嚴 燦旺(オム チャンワン) 知識経済部主力市場協力局 副理事官  
李 鐘允(リ チョンユン) (社)韓日経済協会 副会長

(参考2)政府部内の積極的評価  
第5回日中韓サミットにおける共同宣言(2012年5月13日、中国・北京)では、「環黄海経済・技術交流会議」は三か国の経済貿易協力の更なる発展を推進するための奨励すべき三国間地方レベル協力として明記された。  
同じく第9回日中韓貿易大臣会合(2012年5月12日)においても、「環黄海経済・技術交流会議」を取り上げ、貿易投資促進、産業・物流協力、科学技術交流、人材育成等において、建設的な役割を担っていることが確認されている。

次回開催地(2013年)  
第13回環黄海経済・技術交流会議：長崎県(時期未定)

# 3 (1) アジア地域との経済・産業交流事業 ～環黄海地域②～

延期

## 環黄海会議・主要事業

※九州側講演・発表者 敬称略

### 第12回環黄海経済・技術交流会議(本会議)

全体テーマ「中日韓交流拡大、循環型経済発展、共同発展促進」

- ・各国代表挨拶、各フォーラム総括報告
- ・次回開催地発表

長崎県 産業労働部 政策監 鈴木高宏

- ・各国提案発表

- 1)「九経連国際ビジネス推進室(IBC)の概要」九州経済連合会 審議役 新田俊之
- 2)「日中韓における知財協力」九州経済局 国際部 国際課企画調整官 柴田俊一

### 環黄海ビジネスフォーラム

テーマ「三国のグリーン環境保護循環経済発展モデル」

- ・「グリーンアジア国際戦略総合特区」  
福岡県商工部国際戦略総合特区推進室 室長 恒吉隆裕
- ・「下水汚泥のゼロ・エミッション技術」  
三菱長崎機工(株) 環境プラント部 プラントグループ長 高城一男
- ・「省エネ法の登録調査機関の概要」  
NPO法人エコ診断ネットワークジャパン 理事 藤原洋記

### 環黄海交通物流経済フォーラム

テーマ「環黄海地域港湾協力とユーラシアランドブリッジ物流システム建設」

- ・「連雲港と北部九州とのロジスティクス・ネットワーク構築に向けて」  
九州国際大学 経済学部 教授 男澤智治
- ・「博多港のチャレンジ“Challenge”of“Port of Hakata”」  
博多港ふ頭(株)代表取締役社長 江頭和彦
- ・「山九中国のグローバルSCM 物流スキーム構築の対応事例紹介」  
山九(株) LS事業本部 中国事業企画推進部 部長 日比浩二

### 環黄海代表者会合(三国局長会合)

九州経済産業局、韓国知識経済部、中国商務部

環黄海地域の経済技術交流推進のための協力、政府の役割及び支援対策及び今後の進め方等についての意見交換

### 環黄海学長フォーラム

テーマ「環黄海地域の産学官共同イノベーション」基調講演に沿った発表、全体討論

## ミッション団 主要日程

### 9月18日(火)

	結団式	
14:40-15:55	福岡空港→青島空港(MU536便)	
16:55-	専用バスで連雲港市へ移動	
20:55	連雲港市着 ホテルチェックイン	
21:00	事務レベル事前会合	※連雲港市泊

### 9月19日(水)

9:00-10:10	環黄海会議開幕式、三国経済協力展等	
10:30-15:05	環黄海ビジネスフォーラム	
10:30-15:05	環黄海交通物流経済フォーラム	
10:30-12:00	三国局長会議	
10:30-16:00	環黄海学長フォーラム	
12:00-13:00	歓迎午餐会(商務部・江蘇省人民政府主催)	
15:00-16:30	産業視察(港湾コンテナ埠頭、連雲新城(新市街)、中日科技生態園)	
17:00-20:00	歓迎レセプション(連雲港市人民政府主催)	※連雲港市泊

### 9月20日(木)

9:00-11:25	環黄海経済・技術交流会議 本会議	
14:00-18:00	専用バスで青島市に移動	
19:00-	九州側参加者交流会	※青島市泊

### 9月21日(金)

8:00-8:50	専用バスで青島空港に移動	
10:50-13:40	青島空港→福岡空港(MU535便)	

## 3 (1) アジア地域との経済・産業交流事業 ～環黄海地域③～

### 第19回九州・韓国経済交流会議

- 九州と韓国が、中小企業を中心に、それぞれが有する資金、技術、人材等の地域資源を相互補完し、貿易、投資及び産業技術の交流拡大と地域間交流を促進。
- 1993年より毎年交互に開催。九州と韓国の経済交流を推進する公的機関や自治体、民間団体等が相互に協力提案し、合意したもののについて共同で実施。
- 19回目となる今回は、民間ベースでの交流促進を目指し、本会議のほかに2つの分科会や産業視察、交流商談会を開催。(7月4日、5日に鹿児島県指宿市、九州経済産業局にて韓国側と事前会合を実施。)

開催日時：2012年11月7日(水)～9日(金)

開催場所：鹿児島県指宿市(指宿いわさきホテル)

参加規模：約100名(九州:50名程度、韓国:40名程度)

#### <主催者>

九州側：九州経済国際化推進機構、九州経済連合会、九州経済産業局、鹿児島県、日韓産業技術協力財団

韓国側：知識経済部、韓日経済協会、韓日産業技術協力財団

#### <主要事業案>

##### 本会議

- ⇨九州・韓国間の経済交流促進のため、「中小企業間の経済交流拡大」、「ビジネス交流促進」、「地域間の経済交流支援」等の協力事業について提案・議論。

##### テーマ別分科会

- ⇨バイオ(機能性・健康食品)、エネルギー関係(新エネルギー・省エネルギー)をテーマに両国の取組紹介と連携のあり方について議論。

##### 産業視察

- ⇨分科会に関連した企業・施設を視察。

##### 九州・韓国経済交流商談会

- ⇨分科会に関連したテーマの企業による交流・商談会を実施。

### 九州・中国産業技術協議会

- 1991年から中国科学技術部と協力し、九州と中国との産業技術、貿易・投資に関する情報交換の場として開催。企業間交流や地域間交流を実施することで、中国との経済交流の深化・拡大を図ってきた。2008年第13回会合から現在休止中であるが、中国側の強い再開要望を受けて今年度、再開の可能性について中国科学技術部と協議中。

#### ●進捗状況とスケジュール

平成24年3月中旬 中国科学技術部との協議。日本側からは双方win-winとなるようなテーマ設定の必要性を主張し、中国科学技術部からテーマについて提案することが決定。

平成24年5月下旬 中国科学技術部からの提案が今後なされる旨確認。



## 3 (1) アジア地域との経済・産業交流事業 ～ベトナム～

○ベトナム計画投資省とのMOU締結(2009年2月)の一環として、経済交流セミナー等を開催。セミナーでは、ベトナム側から計画投資省外国投資庁クアン副長官他、日本側は(株)タカギ、中小機構が講演。

### ■九州ベトナム経済交流フォローアップ事業

日程：平成24年7月11日(水)～7月13日(金)

7月11日(水) 16:00 福岡商工会議所表敬訪問

7月12日(木) 09:30～11:30 個別企業相談会

11:30～12:00 機構表敬

14:00～17:00 セミナー

7月13日(金)09:00～18:00 企業視察ほか

### <結果>

○セミナー参加者から、「現地での事業展開に係る具体的な問題点を知ることが出来た。」「ベトナム南部(ホーチミン周辺)の情報も聞きたい。」など、より具体的なベトナムビジネスに対する感想や要望の声があった。

○ベトナム関係者との個別企業相談を期待する声があったため、個別企業相談会を実施。

○企業視察先のブリヂストンは、ベトナムハイフォン市に昨年11月進出表明、7月2日現地で起工式が行われ、ベトナム側から副首相が出席。外国投資庁からは長官他が出席。

○また、視察企業の筑水キャニコムでは、ビグラセラ社から自社団地に進出するよう要請あり。筑水キャニコムも外国投資庁に対し自社製品の販売業者の紹介を求めた。

### <詳細>

#### 1. 九州・ベトナム経済交流セミナー

場所：九州経済連合会会議室(福岡市)

主催：ベトナム政府計画投資省、九州経済国際化推進機構

参加者：72名(関係者20名含)

#### プログラム：

挨拶 九州経済国際化推進機構  
(九州経済連合会常務理事 漆間 道宏)

挨拶 在福岡ベトナム総領事館  
(総領事 プー・フィ・ムン 氏)

講演1 ベトナムの投資環境と最新の情勢  
ベトナム政府計画投資省  
(副長官 ダン・スアン・クアン 氏)

講演2 ビグラセラ工業団地の概要について  
ビグラセラ・リアル・エステート  
(社長 ダオ・ティン・ティー 氏)

講演3 株式会社タカギのベトナム進出  
(株)タカギ 常務取締役 高城 英一郎 氏)

講演4 中小企業のためのベトナム投資環境と事業戦略  
(独)中小企業基盤整備機構  
(国際化支援シニアアドバイザー 中村 大二郎 氏)

質疑応答 ベトナム政府計画投資省  
(投資アドバイザー 辻尾 嘉文 氏)

#### 2. 個別企業相談会

- ① 企業A(岡垣町)：ベトナムへの進出方法
- ② 企業B(福岡市)：自社開発浄水器の市場性確認

#### 3. 企業視察

- ① (株)ブリヂストン久留米工場：(タイヤ生産)
- ② 筑水キャニコム(株)：(乗用型草刈機械)



双方関係者の挨拶



経済交流セミナーの状況



企業視察の状況



企業視察の状況

## 3 (1) アジア地域との経済・産業交流事業 ～タイ、インドネシア等～

○ベトナムに次ぐ経済交流に関する覚書(MOU)の締結に向け、タイ及びインドネシアに経済交流訪問団を派遣。また、民主化が進みつつあるミャンマーとの経済交流を促進させるため、事前調査を実施。この他、「APEC中小企業CEOネットワーク拡大運動」についても、中小企業基盤整備機構と連携し、取り組みを支援。

### ■九州・タイ及びインドネシア経済交流訪問団

日 程：平成24年11月26日(月)～30日(金)

場 所：11月26日～28日(インドネシア共和国:ジャカルタ市内)、11月28日～30日(タイ王国:バンコク市内等)

主 催：九州経済産業局、(社)九州経済連合会、九州経済国際化推進機構

参加者：九州経済国際化推進機構会員や(社)九州経済連合会会員企業など29名。

主要事業：<MOU締結、経済交流セミナー開催等>

- ・両国政府機関(タイ:タイ王国投資委員会、インドネシア:インドネシア政府投資調整庁)との経済交流に関するMOUを締結。
- ・協和機電工業株式会社(本社長崎県)とチトラ・ブルタ・マンディリ社(本社インドネシア)との間で、飲料水事業のビジネスモデル事業化調査を協力して実施するMOUを締結。
- ・(社)九州経済連合会とインドネシア商工会議所との間で経済交流に関するMOUを締結。



MOU締結の様子(タイ)



MOU締結の様子(インドネシア)

### ■九州・ミャンマー経済交流調査

日 程：平成25年2月17日(日)～22日(金)(Aコース)、23日(土)(Bコース)

場 所：ミャンマー連邦共和国(ヤンゴン、ネピドー等)

参加者：九州経済国際化推進機構会員及び、同国とのビジネスに関心のある事業者など。

主要事業：ミャンマー政府機関との経済交流に関する意見交換、現地商工会議所等との意見交換、現地進出日系企業訪問等。

なお、(社)九州経済連合会とミャンマー商工会議所との間でMOUを締結。

### ■九州・インドネシア及びシンガポール経済交流調査

日 程：平成25年3月24日(日)～30日(土)

場 所：インドネシア共和国(ジャカルタ)、シンガポール共和国(シンガポール)

参加者：九州経済産業局、(社)九州経済連合会

調査概要：・「九州・インドネシア経済交流ミッション派遣」に関する関係機関との事務打合せ。

・シンガポールにおける「対日投資誘致セミナー開催」に関する関係機関との事務打合せ。

### ■APEC中小企業CEOネットワーク拡大運動

24年度上半期：APEC中小企業CEOネットワーク拡大運動に関する自治体へのニーズ調査を実施。

24年度下半期：実施主体(中小企業基盤整備機構)及び関係自治体と連携した本取組への支援。

## 3 (2) 海外ビジネス・経済情報提供事業①

### ○九州企業の海外展開を支援するため、各県において、「海外展開支援施策説明会」を開催。

※主な説明機関：日本貿易振興機構、中小企業基盤整備機構、国際協力機構、工業所有権情報・研修館、日本貿易保険、海外産業人材育成協会、九州経済連合会ほか

#### ■海外展開支援施策説明会

日 程：平成24年5月11日(金)13:30~17:30  
場 所：アクロス福岡(福岡市)  
参加者：230名



福岡会場の様子



大分会場の様子



鹿児島会場の様子

#### ■海外展開支援施策説明会in佐賀

日 程：平成24年7月19日(木)14:00~17:00  
場 所：サンシティオフィスビル(佐賀市)  
参加者：100名



佐賀会場の様子



宮崎会場の様子



施策説明の様子①

#### ■海外展開支援施策説明会in長崎

日 程：平成24年7月20日(金)14:00~17:00  
場 所：ベストウエスタンプレミアホテル(長崎市)  
参加者：70名

#### ■海外展開支援施策説明会in大分

日 程：平成24年7月26日(木)14:00~17:00  
場 所：大分オアシスタワーホテル(大分市)  
参加者：100名



長崎会場の様子



熊本会場の様子



施策説明の様子②

#### ■海外展開支援施策説明会in宮崎

日 程：平成24年7月27日(金)14:00~17:00  
場 所：宮崎観光ホテル(宮崎市)  
参加者：80名

#### ■海外展開支援施策説明会in熊本

日 程：平成24年8月30日(木)15:30~17:30  
場 所：熊本全日空ニュースカイホテル(熊本市)  
参加者：70名

#### ■海外展開支援施策説明会in鹿児島

日 程：平成24年8月31日(金)16:00~18:00  
場 所：アーバンポートホテル(鹿児島市)  
参加者：45名

## 3 (2) 海外ビジネス・経済情報提供事業②

○ 在福岡アメリカ領事館と連携し、スタンフォード大学のリチャード・B・ダッシャー教授を招き、起業家育成・イノベーション創出セミナー『グローバル競争に対応するための新ビジネス創出と知財戦略』を開催。

### <長崎会場>

日 程：平成24年9月25日(火)15:00~17:10  
場 所：ホテルセントヒル長崎(長崎市)  
参加者：80名

### <宮崎会場>

日 程：平成24年9月27日(木)14:30~16:30  
場 所：宮崎県企業局県電ホール(宮崎市)  
参加者：70名

### <熊本会場>

日 程：平成24年9月26日(水)14:00~16:00  
場 所：くすのき会館レセプションルーム(熊本市)  
参加者：80名

### <大分会場>

日 程：平成24年9月28日(金)14:00~16:00  
場 所：大分センチュリーホテル(大分市)  
参加者：70名



講師：スタンフォード大学特任教授  
リチャード・B・ダッシャー教授

○九州企業の海外展開を知的財産の面から支援するため、「中小企業の海外展開における知的財産戦略支援セミナー」を開催。

### <佐賀会場>

日 程：平成24年12月17日(月)16:00~17:10  
場 所：マリトピア(佐賀市)  
内 容：アジア展開に向けた知的財産活用とリスク  
(工業所有権情報・研修館 茂木裕之氏)  
参加者：40名

### <久留米会場>

日 程：平成25年2月26日(火)13:30~17:20  
場 所：久留米ビジネスプラザ(久留米市)  
内 容：①ASEANの投資環境  
②アジア展開に向けた知的財産活用とリスク  
③知的財産に関する個別相談会  
参加者：70名

### <宮崎会場>

日 程：平成25年2月18日(月)13:30~17:20  
場 所：KITENビルコンベンションホール(宮崎市)  
内 容：①香港のハブ機能を活用したアジアビジネス展開  
(香港貿易発展局 伊東正裕氏)  
②アジア展開に向けた知的財産活用とリスク  
(工業所有権情報・研修館 茂木裕之氏)  
③知的財産に関する個別相談会  
参加者：50名

### <福岡会場>

日 程：平成25年3月8日(金)13:30~16:30  
場 所：ホテルクリオコート博多(福岡市)  
内 容：①韓国展開にむけた知的財産活用とリスク(工業所有権情報・研修館 川島泰介氏)  
②「韓国進出時の知財トラブル事例とその予防について」  
(弁護士知財ネット九州・沖縄地域会 田中雅敏氏)  
参加者：60名

### 3 (3) 海外販路開拓支援事業～展示会・商談会①

- 九州企業とアジア地域とのビジネス交流拡大を目的として、中国国際工業博覧会(JETRO 日本パビリオン内)に九州ブースを設置し、九州地域の環境関連企業の海外展開を支援。
- 西日本最大の環境見本市「エコテクノ2012」の開催に合わせ、環境ビジネスに取り組む韓国、中国を初めとした海外企業を一堂に集め、「国際環境ビジネス商談会」を開催。

#### ■ 中国国際工業博覧会 共同出展

日 程：2012年11月6日(火)～10日(土)

場 所：中国・上海市(上海市国際博覧中心)

主 催：九州経済国際化推進機構

小間数：11小間

<出展者> 推進機構、イサミヤ、濱田屋商店、三菱長崎機工、旭化成テクノシステム、テクノマート、延岡鐵工団地協同組合【清水製作所延岡、花菱塗装技研工業、森山工業、ヨシカワ】

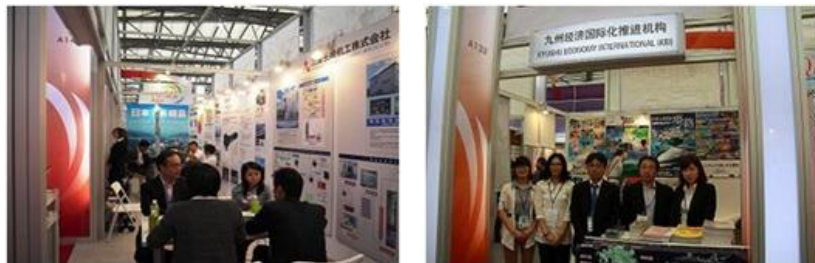
<海外展示会出展勉強会及び個別相談会>

日 程：2012年9月7日(金) 13時～

場 所：宮崎県庁

\*平成24年度は、新たに中小機構九州本部の「国際化支援アドバイス制度」を活用して、本工業博出展企業の希望企業に対し、中国担当シニアアドバイザーによる海外展示会出展勉強会及び個別相談会を実施。

<参加企業>花菱塗装技研工業、旭化成テクノシステム(株)、(株)テクノマート



#### ■ 国際環境ビジネス商談会

日 程：平成24年10月12日(金)

場 所：西日本総合展示場・新館 エコテクノ会場内

主 催：北九州市、九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(社)九州経済連合会、北九州商工会議所、(財)西日本産業貿易コンベンション協会、(独)日本貿易振興機構

共 催：西日本シティ銀行

協 力：九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)、北九州環境ビジネス推進会(KICS)

商談件数：33件(うち、継続案件21件)

参加企業：日本企業 18社、韓国企業 9社

※中国企業も参加予定であったが、日中情勢の悪化により来日中止



### 3 (3) 海外販路開拓支援事業～展示会・商談会②

- 香港フードEXPOにおいて、九州観光推進機構、農業成長産業化連携協議会及び九州経済連合会と連携し、オール九州による「九州の食と観光プロモーション事業(展示、セミナー、交流会)」を行った。
- 海外バイヤーを招聘して「九州食品輸出商談会」及び「九州食の交流会」、「料理デモ」を開催。国内バイヤーを招聘して熊本市が中心となって開催される「九州食の展示商談会」に併催。

#### ■ 香港フードEXPO2012

日 程：2012年8月16日(木)～18日(土)(トレードホール)  
場 所：香港コンベンション&エキシビション・センター  
出 展：52社・団体/36小間(日本からの出展の約1/4)  
セミナー：中村学園甲斐学長、香港貿易発展局Ralph Chow氏 他  
交 流 会：九州関係者と香港中華総商会ほか食品業界との交流



展示会(トレードホール)



松尾会長 挨拶  
香港中華総商会  
ジョナサン・チョイ会長



セミナー(参加者約70名)



交流会(参加者約200名)

※九州が一体となって「九州の食」をPRするため、香港フードEXPOにおいて、九州出展者を集中配置をアレンジし、九州ロゴと九州位置図をディスプレイ。



#### ■ 九州食品輸出商談会

日 程：平成24年11月21日(水)～22日(木)  
場 所：グランメッセ熊本(熊本県益城町)  
主 催：JETRO、熊本県、熊本市、熊本県貿易協会、九州経済国際化推進機構  
参加企業：九州各県の加工食品メーカー等  
招聘バイヤー：8ヶ国10社  
商談数：140コマ程度



#### ■ 九州食の交流会

日 程：平成24年11月21日(水)  
場 所：ホテル日航熊本(熊本県熊本市)  
主 催：九州食の展示商談会実行委員会、九州経済国際化推進機構  
参加者数：170名



#### ■ 料理デモンストレーション

日 程：平成24年11月21日(水)・22日(木)  
場 所：グランメッセ熊本(熊本県益城町)  
主 催：九州経済国際化推進機構  
参加者数：140名  
講師：中村学園大学 三堂准教授



## 4. 外国企業誘致支援事業

○昨年度の外国企業誘致研修会を受け、本年度は九州への外国企業誘致を目的に、域外での対日投資誘致セミナーを計画（日中情勢により延期）。別途、自治体担当者等を対象に外国企業誘致推進セミナーを開催。

## ■対日投資誘致セミナー 事業計画案＜延期＞

日 程 平成24年11月8日(木)13:30～17:00  
場 所 中国・上海市(花園飯店上海ジャスミンルーム)  
主 催 九州経済国際化推進機構 他

## ＜プログラム＞

## 【第1部】セミナー

- ◇日本の投資環境について
- ◇九州のビジネス環境について
- ◇地域別投資環境について
- ◇資料配付

## 【第2部】個別相談会

- ◇セミナー講演機関と参加企業との個別相談

## 参考：平成23年度外国企業誘致研修会

23年度は、対日投資や企業誘致に取り組む九州の自治体担当者や関係機関等を対象に、外国企業誘致の進め方に関する手法や最近の動向等を紹介する外国企業誘致研修会を開催。



外国企業誘致研修会



情報交換・名刺交換会

## ■外国企業誘致推進セミナー

我が国において新たに研究開発事業または統括事業を行おうとするグローバル企業の活動を促進するための特例措置を講ずる「アジア拠点化推進法(2012年11月施行)」の概要を解説するとともに、対日投資の現状と課題について理解するためのセミナーを開催した。

日 程 平成25年3月7日(木)13:30～16:40  
場 所 福岡市(JR博多シティ 9F 会議室1)  
主 催 九州経済産業局、ジェトロ福岡、九州経済国際化推進機構 他  
参加者 50名程度(自治体、金融機関、商工会議所 等)

## ＜プログラム＞

- ◇アジア拠点化推進法の利用に関するガイドライン  
～政府の外国企業誘致推進施策の概要～
- ◇対日投資の現状と課題  
～地域への外国企業誘致の可能性から
- ◇外国企業の進出事例紹介



## 5. 留学生等活用支援事業

○ 企業の海外展開を人材面から支援するため、自治体等と連携し、留学生等グローバル産業人材と企業との交流会や企業における活用事例を紹介するセミナー等を実施し、九州企業におけるグローバル産業人材の活用促進を支援。

### ■ 九州企業・留学生交流事業in北九州

日 程：平成24年6月25日(火) 15:00~18:30

場 所：北九州国際展示場AIMビル(福岡県北九州市)

主 催：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、北九州市、九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)、九州グローバル産業人材協議会

参加者：企業関係者50名、留学生102名、出展企業16社

<プログラム>

#### 【第1部】セミナー

①グローバル産業人材活用セミナー／

長崎大学 准教授 宮川 英樹 氏

②学生向け環境ビジネス業界セミナー／

K-RIP、(株)ワイビーエム、(株)筑水キャニコム

#### 【第2部】会社合同説明会

・外国人留学生採用予定企業による会社合同説明会



グローバル人材活用セミナー

会社合同説明会

### ■ グローバル産業人材活用セミナー

日 程：平成24年10月18日(木)

場 所：宮崎県宮崎市内

主 催：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、宮崎県ほか

### ■ 留学生&長崎県内企業の交流会

日 程：平成24年11月10日(土)

場 所：長崎ワシントンホテル(長崎県長崎市)

主 催：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、長崎県ほか

### ■ 企業と留学生の交流フェア

日 程：平成24年12月8日(土)

場 所：レンブラントホテル大分(大分県大分市)

主 催：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、大分県ほか

### ■ 留学生のための就職説明会

日 程：平成24年12月15日(土)

場 所：熊本県民交流会館パレア(熊本県熊本市)

主 催：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、熊本県ほか

### ■ 企業・留学生交流セミナーin鹿児島

日 程：平成25年2月18日(月)

場 所：ホテル・レクストン鹿児島(鹿児島県鹿児島市)

主 催：九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、鹿児島県ほか

### ■ 九州グローバル人材交流フェア2013(福岡)

日 程：平成25年3月21日(木)

場 所：電気ビル共創館カンファレンス(福岡県福岡市)

主 催：九州経済国際化推進機構、九州グローバル産業人材協議会、九州経済産業局ほか